

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

| 団体名 | 業種名    | 事業名 | 施設名 |
|-----|--------|-----|-----|
| 白糠町 | 簡易水道事業 | —   |     |

### 実施状況

| 抜本的な改革の取組 |          |              |      |         |         |              | 現行の経営体制を継続 |
|-----------|----------|--------------|------|---------|---------|--------------|------------|
| 事業廃止      | 民営化・民間譲渡 | 地方独立行政法人への移行 | 広域化等 | 民間活用    |         |              |            |
|           |          |              |      | 指定管理者制度 | 包括的民間委託 | PPP/PFI方式の活用 |            |
|           |          |              |      |         |         |              | ●          |

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

本町の簡易水道事業は、営農用水道が前身となっており、利用者のほとんどが農業者であることから、事業廃止については考えられない。包括的委託についても検討したが、単に経費の増額が見込まれることから断念した。また、民間化・民間譲渡及び広域化については、現実的ではないため、現行の経営体制・手法を維持しながら、より良い経営方法を検討していく。